



東京・横浜への修学旅行

10月16日(水)から18日(金)にかけて、修学旅行に行ってきました。

1日目 東京駅からバスに乗り、浅草へ向かいました。バスガイドさんが「これから行く浅草寺は、外国の方が9割、日本の方が1割ですよ」と説明してくださいましたが到着後、想像以上の外国人観光客の多さと人込みで、歩くだけでも一苦勞の状況でした。ニュース等で聞いていた「オーバーツーリズム」とはこのことかと実感しました。そんな状況の中でも生徒はおみくじを引いたり、お土産を買ったりしたようです。

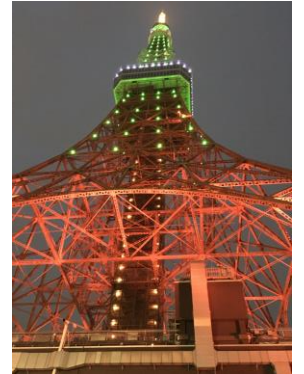
昼食は「もんじゃ焼き、お好み焼き、焼きそば」をいただきました。初めてもんじゃ焼きを食べた生徒も多く、ハガシ(小さいヘラ)を使って楽しそうに食べていました。



次に向かったのは東京タワー。メインデッキを見学後、日本最大規模のデジタルアミューズメントパーク「RED TOKYO TOWER」へ行きました。最先端のAR/VRなどのデジタル技術とアスレチックが組み合わさった、様々なアトラクションを楽しみました。



夕方になり、ライトアップされた東京タワーに生徒たちは感動していました。宿泊ホテルはお台場にあるリゾートホテル「グランドニッコー東京台場」です。各部屋から見える景観も素晴らしく、生徒たちも喜んでいました。



2日目 横浜の八景島シーパラダイスに行きました。ここは日本最大級の水族館やアトラクションもあるアミューズメントパークです。

最初に3グループに分かれ、水族館のバックヤードツアーに参加しました。飼育スタッフの方が、クラゲを育てている水槽やイルカを間近で見られるプールの見学、動物たちの餌についての説明など普段は見る事が出来ない場所を案内してくださいました。



その後は自由行動で、水族館をゆっくり見て回ったり、ジェットコースターなどがあるアトラクションで楽しんだりしました。



↑写真提供(佐藤 智胤)



八景島を楽しんだ後は、日清カップヌードルミュージアムへ行きました。そこでは世界でひとつだけの「オリジナルカップヌードル」を作ることができる工房があり、自分でデザインしたカップに好みのスープと具材を入れる体験をしました。



その後は日本初、世界最先端の都市型循環式ロープウェイの「YOKOHAMA AIR CABIN」に乗りました。時間帯も日没後で横浜の町の夜景を高所から楽しみました。生徒たちは夜景の美しさに感動していました。

↓AIR CABIN のHP より



↑写真提供(佐藤 智胤)



夕食は中華街にある「中華街大飯店」で、オーダーバイキングを楽しみました。メニューが130種類もあり、それぞれがメインの料理からデザートまで好きなものを選び、みんなと分け合って楽しく食べていました。

宿泊ホテルは、中華街の中心にある老舗ホテルの「ローズホテル横浜」です。ホテルに入ってすぐのロビーは、ローズの花の香りに包まれていて、疲れが少し癒されました。

3日目

最終日、ホテルの朝食バイキングは、オープンキッチンで、シェフが目の前で焼いてくれる卵料理をはじめ、ホテルに併設している重慶飯店の点心類、麻婆豆腐や中華がゆなどの中華料理、和洋朝食はもちろん、パンの種類も多く充実していました。前日の疲れもあり、それほど空腹でもなかったのに、つい食べ過ぎてしまう内容でした。朝食後は、ホテル近くにある山下公園まで散策に行きました。海が見える公園で、横浜ベイブリッジを眺めることができました。また海外の豪華客船も停泊しており、その大きさに驚きました。



その後、バスで東京まで向かいましたが、首都高の事故渋滞にはまってしまい、40分ほど昼食会場に到着するのが遅れましたが、バイキングレストランでしっかりとお腹を満たし、最終日のメインである、麻布台ヒルズにある「チームラボボーダレス」へ行きました。ここは、アート集団チームラボによるデジタル技術と映像が融合するアートミュージアムです。テーマは「地図のないミュージアム」で、順路も説明もありません。部屋から部屋と移動しながら進んでいくのですが、同じ部屋でも時間とともに変わる景色に圧倒されました。また、空間ごとに漂ってくる香りも違いました。生徒たちは、「すごい!」「きれーい!」と言いながら、写真や動画をたくさん撮っていました。

↓写真提供(佐藤 智胤)



修学旅行を終えて

体調を崩した生徒もいましたが、3日間生徒一人ひとりが、思いやりを持ち、迷惑をかけないように意識をして行動をしていたと思います。多少の失敗もありましたが、それも学びのひとつとして、成長に繋がってくれたらうれしいです。

～生徒の感想の一部を紹介します～

- ・想像以上に外国の方が多くてびっくりしました。エレベーターなどで、英語で話をした方がよい場面も出てきたので、最低限の日常会話くらい、できた方がいいんだと実感しました。

- ・普段はあまり話をしない、2年次の人たちと話をすることができて、少し壁がうすくなったような気がします。
- ・みんなが楽しんで、笑顔もたくさん見られて、修学旅行終わってほしくなかったけど、これを機に、もっと仲間を大切に、仲良くしたいと思いました。
- ・自分を支えてくれる友達がいることの、ありがたみを改めて実感した。
- ・周りを見て行動することの大切さや、普段お世話になっている人のありがたさを感じました。
- ・見学、体験する場所がたくさんあって、いっぱい歩いて疲れたけれど、楽しかったです。私たちのために、素敵な計画を立ててくださり、ありがとうございました。
- ・行った場所すべてが楽しくて、一生の思い出になりました。企画してくださりありがとうございました。

〈生徒に聞いた、修学旅行で一番思い出に残っている場所〉

- 1位 グランドホテルニッコー東京台場 (54票)
- 2位 ハ景島シーパラダイス (53票)
- 3位 東京タワー (26票)
- 4位 チームラボボーダレス (24票)
- 5位 YOKOHAMA AIR CABIN (20票)

教育相談週間

11月11日(月)～18日(金)に教育相談週間があります。短時間ですが、学校生活のことや、日頃の悩みなどの生徒の声を聞くことができる大切な期間です。特に今回は2年次最後の面談となりますので、進路希望についての確認も改めてしたいと考えています。3年次での進路活動がスムーズにできるよう、ご家庭でも改めてよく話し合ってください。

後期中間考査について

11月27日(水)から後期中間考査が始まります。修学旅行や飛香里祭といった大きな行事が続きましたが、日々の授業に臨む態度やテストの結果は、就職や進学にも影響します。気持ちをうまく切り替え、考査に向けても早めに準備に取り掛かれるようにしてほしいと思います。ご家庭でもお声掛けをお願いします。

＜連絡先＞

〒949-4352 新潟県三島郡出雲崎町大字大門7-1

TEL 0258-78-3125(代表) FAX0258-78-2401

0258-78-4723 (2年次直通)

H P アドレス

<http://www.izumozaki-h.nein.ed.jp/>

※ブックマークに登録をお願いします

緊急時の連絡はG-mailまたはクラスルームにて行ます

